

## 公1 青少年の読書活動を振興するための活動の普及及び啓発事業

### ア 図書の選定

1. 学校図書館向き図書の選定……………【選定部】…(1)  
小・中・高等学校図書館向き図書を選定する「図書選定会議」を実施する。「図書選定会議」は原則として毎月2回開催する。全国学校図書館協議会(以下、「全国SLA」という)が委嘱する選定委員が学校図書館向き図書を「全国学校図書館協議会選定図書」として選定する。その結果は機関誌『学校図書館速報版』で随時発表する。

### イ 読書調査

1. 「学校読書調査」の実施……………【調査部】…(2)  
青少年の読書推進や読書環境整備等に資するため、読んだ本の量、読んだ本の題名、読書生活などの実態を調べる「第67回学校読書調査」（昨年度コロナ禍で中止）を毎日新聞社と共催で実施する。この調査は、全国から抽出した小・中・高校生の約10,000人を対象に6月に実施する。
2. 「学校図書館調査」の実施……………【調査部】…(2)  
学校図書館の整備充実を図るため、学校図書館の蔵書、予算、職員、運営等の実態を調べる「2021年度学校図書館調査」を実施する。この調査は、全国の小・中・高等学校から3%を無作為抽出して6月に実施する。
3. 市区町村における学校図書館図書整備費予算化の実態調査の実施……………【調査部】…(2)  
学校図書館整備推進会議と共催して、全国の市区町村教育委員会に対して、令和3年度の学校図書館図書の整備費約220億円を予算化するよう要請するとともに、各自治体に対する予算化状況のアンケートを実施する。

### ウ 機関誌発行

1. 機関誌『学校図書館』および『学校図書館速報版』の刊行……………【編集部】…(5)  
機関誌『学校図書館』（月刊）および『学校図書館速報版』（月2回）を定期的に刊行する。『学校図書館』は、学校図書館や青少年の読書に関する実践や研究論文等を中心に掲載する。『学校図書館速報版』は、学校図書館や読書、学校図書館メディアに関する情報等を掲載する。

### エ 各種コンクール

1. 青少年読書感想文全国コンクールの実施……………【プロジェクト】…(1)  
読書の習慣化を図り、豊かな人間性や考える力を育むことなどを目的とした「第67回青少年読書感想文全国コンクール」を毎日新聞社と共催で実施する。
  - ①「青少年読書感想文全国コンクール 課題図書」  
全国SLAが委嘱する選定委員により、同コンクールで主催者が指定する「課題図書」として、「第68回青少年読書感想文全国コンクール 課題図書」を選定する。
2. 読書感想画中央コンクールの実施……………【プロジェクト】…(1)  
読書の感動を絵画表現することで読書力や表現力を養うことを目的とした「第33回読書感想画中央コンクール」を毎日新聞社と共催で、山口県・九州地区を除く38都道府県で実施する。
  - ①「読書感想画中央コンクール 指定図書」  
全国SLAが委嘱する選定委員により、同コンクールで主催者が指定する「指定図書」として、「第33回読書感想画中央コンクール 指定図書」を選定する。

### オ 優良図書の普及

1. 「日本絵本賞」の授賞……………【プロジェクト】…(1)  
絵本芸術の普及、絵本読書の振興、絵本出版の発展に寄与することを目的に「第26回日本絵本賞」を授賞する。
  - ①「えほん50」「日本絵本賞最終候補絵本」の選定  
全国SLA絵本委員会により、「2022 えほん50」および「第27回日本絵本賞最終候補絵本」

を選定する。

② 「絵本週間」の実施

優れた絵本文化の発展と、学校や家庭への絵本読書の定着を目指して「絵本週間」を実施する。

③ 「日本絵本賞ポップ交流サイト」の実施

読書活動として、「日本絵本賞最終候補絵本」を対象とした「日本絵本賞ポップ交流サイト」を実施する。

2. 「夏休みの本(緑陰図書)」の選定……………【プロジェクト】…(1)  
全国SLAが委嘱した選定委員により、夏休み中に子どもたちにぜひ読んでほしい図書として、「第54回夏休みの本(緑陰図書)」を選定する。

3. 詩のあん唱運動の実施……………【プロジェクト】…(1)  
読書活動の一環として詩のあん唱運動を実施し、普及のため2020年度に開始した詩のあん唱コンクール(SOLASIDO)を継続する。

カ SLBAの図書の選定

1. 「学校図書館図書整備協会(SLBA)選定図書」……………【プロジェクト】…(1)  
全国SLAが委嘱した選定委員により、学校図書館の蔵書整備等を目的とした「一般社団法人学校図書館図書整備協会(以下「SLBA」という)」の委嘱を受けて「SLBA選定図書」を選定する。

キ 学校図書館出版賞

1. 「学校図書館賞」の授賞……………【プロジェクト】…(1)  
学校図書館に関する運動、論文、実践の3分野での優れた実績を顕彰する「第51回学校図書館賞」を授賞する。引き続き「第52回学校図書館賞」を募集する。

2. 「学校図書館出版賞」の授賞……………【プロジェクト】…(1)  
学校図書館向き図書の優良な出版企画に対して出版社を表彰することで学校図書館向き図書の出版の振興を目的とした「第23回学校図書館出版賞」を授賞する。

公2 学校図書館を充実発展するための活動の普及及び啓発事業

《1. 研究・研修》

1. 学校図書館担当職員のためのスキルアップ及びリカレント教育の実施……………【研究部】…(1)  
司書教諭や学校司書等を対象にした「学校図書館実践講座」、「学校司書研修講座」、「情報活用授業コンクール」及び、指導主事を対象とした「指導主事研修会」を開催する。
2. 「学校図書館セミナー」(仮)の開催……………【研究部】…(2)  
図書館総合展の主催・共催フォーラムにおいて、学校図書館に関するセミナーを開催する。
3. 学校司書資格及び研修制度の研究……………【プロジェクト】…(2)  
学校司書の資質の向上を図るための研修制度のあり方に関する研究成果を公表する。

☆4. 「地区学校図書館研究大会」の開催……………【プロジェクト】…(2)

隔年で開催している地区学校図書館研究大会を次の9地区で開催する。

第44回北海道学校図書館研究大会	9月3日・9月4日	北海道函館市
第40回東北地区学校図書館研究大会	11月25日・11月26日	宮城県仙台市
第36回関東地区学校図書館研究大会	8月18日・8月19日	茨城県水戸市
第31回北信越地区学校図書館研究大会	10月7日・10月8日	富山県富山市
第40回東海地区学校図書館研究大会	8月11日・8月12日	岐阜県岐阜市
第47回近畿学校図書館研究大会	8月9日・8月10日	和歌山県和歌山市
第32回中国地区学校図書館研究大会	11月4日・11月5日	広島県広島市
第30回四国地区学校図書館研究大会	10月28日・10月29日	徳島県阿波市
第40回九州地区学校図書館研究大会	7月29日・7月30日	熊本県熊本市

## 《2. 資料・情報提供》

1. 写真ニュース『としょかん通信』の刊行……………【編集部】…(5)  
学校図書館や読書に関する情報および学校図書館の利用に役立つ情報を掲示用写真ニュースとして、月刊『としょかん通信』（小学生版・中高校生版の2種）を刊行する。編集を外部のプロダクションに委託することで、効率的な制作を目指す。
2. 各県SLAのウェブサイト作成……………【プロジェクト】…(3)  
全国SLAのウェブサイト上に各県SLAのウェブサイトを開設し、県SLAの情報提供、研究会・研修会の募集、県SLA組織内の連絡等の利用に供する。
3. 各県SLA・各地区SLAへの訪問の実施……………【プロジェクト】…(3)  
組織訪問を通して、各組織の現状を把握し改善のための支援策を講じる。
4. 各県SLA作成の刊行物の監修・作成協力等の実施……………【プロジェクト】…(3)  
刊行物の監修・作成協力等により内容の充実と刊行物の普及に努める。
5. Webサイトメールマガジンの活用……………【プロジェクト】…(5)  
各県SLAおよび会員へ速やかな情報配信のためにメールマガジンによる情報発信を活用する。
6. 啓発図書の刊行……………【編集部】…(5)
  - ① 『心に届く読み聞かせ：プロが教える読み方の基本』（仮題）の刊行  
アナウンサーの目から見た読み聞かせの基本を紹介する単行本を刊行する。
  - ② 『総合的な学習の指導法』（仮題）の刊行  
総合的な学習の指導法に関する新たなカリキュラムに対応した単行本を刊行する。
  - ③ 『その蔵書、使えますか』増補改訂版の刊行  
学校図書館入門シリーズ第3巻『その蔵書、使えますか』を部分改訂して刊行する。

## 《3. 学校図書館の充実発展》

1. 学校図書館振興の政策提言の推進  
第5次「学校図書館図書整備等5か年計画」による予算化運動及び、高等学校の図書整備施策策定に向けて活動を展開する。
2. 基準類の検討及び改訂・普及……………【プロジェクト】…(6)  
発表した基準類の見直し、検討を行い、改訂する。
3. 機関誌『学校図書館』および『学校図書館速報版』の活用と普及……………【プロジェクト】…(3)  
学校図書館に関する研究を深めるため、学校図書館スーパーバイザーや各県SLAの協力を得て、機関誌『学校図書館』および『学校図書館速報版』の活用と普及活動を行う。
4. 各県SLA事務局長会議の開催……………【プロジェクト】…(3)  
全国SLAの事業、組織、活動について連絡調整及び情報交換を図るため各県SLA事務局長会議を2022年2月3日（木）に開催する。
5. 全国SLA研究協力員制度の検討及び委嘱……………【プロジェクト】…(3)  
全国SLAが行う研究活動や研究成果の普及を図る「全国SLA研究協力員制度」について検討し、各県SLAから研究、実践に熱心な教職員の推薦を受けて委嘱する。
6. 各県SLAへの研究助成……………【プロジェクト】…(3)  
各県SLAの研究活動を支援するために研究助成を行う。

## 《4. 研究視察》

1. 国内・海外学校図書館研究視察……………【プロジェクト】…(3)  
本年度は実施しない。

## 《5. 事業の活性化》

1. 全国SLA学校図書館スーパーバイザー制度の拡充……………【プロジェクト】…(1)  
全国SLA学校図書館スーパーバイザーによる指導・助言により各地域や各校の学校図書館の活性化を図る。
2. 公益社団法人の財政基盤の健全化……………【プロジェクト】…(6)  
新事業の展開と赤字事業の削減等により、公益社団法人として財政再建の基盤整備を進める。
3. 学校図書館報告会の開催……………【プロジェクト】…(6)  
特別会員を招き、教育や学校図書館、情報メディアなどに関する報告会を開催する。
4. 学校図書館研究資料室の整備充実……………【プロジェクト】…(6)  
学校図書館に関する資料の整備充実、コンピュータによる蔵書の管理と活用等の研究を進める。